

ゴマシオホシクサ

Eriocaulon senile Honda

ホシクサ科
Eriocaulaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 IB

選定理由 分布域が狭く，県内での生育地は極めて希。湧水に涵養された湿地に生育していたが，生育地一帯は開発されて池となり，絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 (由布・鶴見火山群)

分布域 本州(東海道以西) 四国 九州(佐賀・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 丘陵地の湧水湿地。

現 状 生育環境は安定し，生育状態は良好であったが，2000年に，生育地一帯は池沼となって水没してしまった。周辺の水湿地に残存している可能性はある。

ミズアオイ

Monochoria korsakowii
Regel et Maack

ミズアオイ科
Pontederiaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 II

選定理由

県内分布 (大野川上流域)

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分)
朝鮮半島 中国・中国(東北部) ウスリー アムール

生育環境 低地の池沼。

現 状 1996年までは「大野川上流域」の池で少ない個体を確認できたが，その後，池の改修工事により，その生育状態は不明。

ヒメコウガイゼキショウ

Juncus bufonius L.

イグサ科
Juncaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 種としての分布域は広いが，本県では確認された生育地は少なく，個体数も僅少。近年，生育地一帯に帰化植物が進入し，生育環境が悪化しており，生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 中津・宇佐低地，(大野川上流域)

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・大分・宮崎・鹿児島)
インド インドシナ 欧州 シベリア 東亜～北米 ハワイ オーストラリア アフリカ 南米(ブラジル，チリ)

生育環境 低地の湿地。

現 状 「別府湾沿岸域」の生育地は，土地改変のため消滅。「大野川上流域」の標本はあるが，現状不明。「中津・宇佐低地」の生育地は，帰化植物の進入が著しい。

備 考 生育地に進入する帰化植物；メリケンカルカヤやアメリカスズメノヒエ。